

令和元年度 第4回身体障害者支援部会 会議録

日時；令和元年8月14日（火）13：30～15：00

場所；かがわ総合リハビリテーション福祉センター2階 AV 会議室

参加者；高松市障がい福祉課、支援センターあい、支援センターたかまつ、基幹相談支援センター

【要援護者台帳の取り組みと日常生活用具の給付状況】

略。

【防災に関する取り組み】

- ・県の協議会では、まず防災全般の現状把握を行っているようだ。
- ・市の防災マップは危機管理課が作成している。
- ・コミュニティーセンターに障がいがある方が避難してきた場合、コミセン職員が介助を含めて対応することになっているが、浸透していない現状もあるようだ。
- ・やはり講演会を実施する案はどうか？

⇒実際に起これば困ると認識しながらも、あきらめてしまっているような人たちを救う手立ては、圏域全体で行う講演会よりも身近な地域での取り組みになるのではないか。

- ① 要援護者台帳の登録者が多い地域はどこか。
- ② 地域拠点が地域の防災活動を把握しているところはないか、今後地域拠点と協力した取り組みができないか。
- ③ 高松市社会福祉協議で地域の情報を教えてもらえないか。

その上で、高松市内にモデル地区を選定し、その地区の課題を知りに行くところからの動きをしてみてはどうかと確認する。

【支援者向けアンケートについて】

課題を掘り下げるよりも、当事者用と照らし合わせるイメージで実施。支援者が感じている身体障がいに関する課題を確認しておきたい。

⇒今年度中に実施する。

前年度に作成途中だったものの最終版を改めて共有し、意見集約するようにする。

【次回部会開催日時】

未定。後日調整。